

(別添様式1) ※A3判(1枚)に収める。「わがまちの道徳教育推進プラン」の内容と事業実施計画書及び報告書との整合性に留意して記載すること。

わがまちの道徳教育推進プラン		所管する小学校名	日下小学校、能津小学校		校数	2校		計	3校
日高村教育委員会		所管する中学校名	日高中学校		校数	1校			
道徳教育推進方針		学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の推進 - たくましく心豊かな人づくり -							
年度当初の拠点地域の状況		到達目標		中間検証(下半期に向けての改善事項)		到達目標達成状況			
<p>○昨年度までの児童生徒意識調査の結果からみた各校の状況として、平均的に1回目(6月)に比べて2回目(11月)は肯定的回答が多くなるが、学級によっては低くなる場合がある。また、他の質問項目と比較して「自分には、よいところがあると思う」の質問項目に対する肯定的回答の割合が全体的に低くなる傾向がある。このことを昨年度まで年間の推進会議で共有し、様々な取組を実施してきているが、なかなか改善されない状況である。</p> <p>○意識調査の質問項目に対する肯定的回答の割合は、全体的にはほぼ80%以上であるため、全体の傾向及び学級集団の状況に対するそれぞれの対策を、保小中間で共有しながら連携して行っていく必要がある。</p>		<p>【道徳意識調査の結果について】</p> <p>(1) 全体の傾向に対して</p> <p>①学校平均の数値が2回目の調査において全項目で80%以上。</p> <p>②「自分には、よいところがあると思う」の項目において、2回目の数値が1回目の数値を上回る。</p> <p>(2) 学級集団の状況に対して</p> <p>③学年別の数値が2回目の調査で全項目70%以上。1回目の意識調査において70%を下回る項目について、2回目の調査で5ポイント以上向上。</p> <p>④「将来の夢や目標を持っている」の項目において、90%以上。</p>		<p>【道徳意識調査の結果について】</p> <p>①学校平均の数値は1回目の調査において80%を上回っていたが「高知の道徳」についての項目は村全体で37%という結果であった。この項目の改善のために保小中で連携を図り、特に「家庭で行う7つの取り組み」を取り上げ家庭への呼びかけ、家庭からの返信の掲示などを各校の実態に合わせて実践できるように地区協議会や推進教師の会で協議をしていく。②については中学校が77.7%となっており今後道徳の授業だけでなく学校行事等様々な機会を捉えて生徒が自己肯定感を高められるよう意図的に働きかけていく。③学年別の数値については第2回道徳推進教師の会で分析を行う予定である。④については全体の平均が87.8%であり中でも中学生が81.6%と比較的低い結果となっている。この項目についても進路学習、キャリア教育などとともに進めていく。</p>		<p>【道徳意識調査の結果について】</p> <p>(1) 2回目の調査において「高知の道徳」についての項目が、1回目よりは上昇しているものの、80%には及ばなかった。家庭への呼びかけ等各学校、保育園で実施したが、実施した時期とアンケートを取った時期が離れている学年は低い、といった傾向もあり、年間を通しての取組を考えていきたい。②自尊感情については全体として80%を超えているものの2回目での伸びはあまりなかった。学級の状態等に左右された学年もあり常時指導についても共通理解が必要である。(2) ③においては「自尊感情」、「地域貢献」の項目が下がった学年があった。②と同様に学級の状態が反映されたことが大きいと考えられる。④「将来の夢や目標」について2回目の調査で中学1、2年生に上昇が見られなかった。中学3年生は91%となっているため、進路学習やキャリア教育により将来について考えている結果であると思われる。</p>			
到達目標達成のための取組		取 組 計 画				指標達成状況の分析			
取組項目	取組の評価指標	5月～8月		中間評価	9月～2月(中間検証を踏まえての追記・変更可)		達成状況		年度末評価
道徳教育の主体的な推進体制の整備	◆全校において、道徳教育推進のための校内体制ができている。	①道徳教育推進地区協議会の開催(3回) ・推進体制の確認と協議 ・意識調査結果の活用についての確認と協議 ②道徳推進教師の会の開催(1回) ・推進プランに基づく取組の協議 ・意識調査結果の分析と共有		B	①道徳教育推進地区協議会の開催(4回) ・推進体制の検証と協議 ・意識調査結果の検証を踏まえた取組改善策にもとづく実践の報告及び検証 ②道徳推進教師の会の開催(2回) ・推進プランに基づく取組の検証について協議 ・意識調査結果の分析と共有 ・道徳研修会に向けた指導案の検討		道徳教育推進地区協議会7回、道徳推進教師の会3回を開催し、意識調査の検証や推進の協議を行った。 中でも、共通の取組として、「高知の道徳」の活用について検討し、各校で取り組むことができた。		B
道徳科の趣旨を踏まえた指導方法及び評価の在り方に関する道徳の授業実践の研究	◆全校の道徳授業力チェックシート【教師用】【児童生徒用】におけるポイントを年度当初より向上させる。	①全校の全学級で授業研究を1回以上実施。(年間) ②全校道徳授業の全校研を1回以上実施。 ③道徳授業力チェックシートを6月末までに全校の全学級で活用し、1学期末に各校で分析結果の総括を実施。		B	①全校の全学級で授業研究を1回以上実施。(年間) ②全校道徳授業の全校研を1回以上実施。 ③道徳授業力チェックシートを11月月末までに全校の全学級で活用し、2学期末に各校で分析結果の総括を実施。 ④全教職員による道徳研修会の開催(講師招聘)		畿央大学より島教授を招き村内全教職員はもとより他市町村からも参加いただき研修ができた(参加者42名)。授業力チェックシートでは【教師用】では全ての項目で年度当初より向上した。		A
小小連携・小中連携による小・中学校の道徳教育の充実	◆学校間での乗り入れ授業を学期に1回実施する。 ◆各校の校内研究授業に他校から1名以上参加する。	①連携教育日高の会の「心の教育部会」で部会テーマに基づいた協議や研修を実施(2回) ②小小や小中間での、乗り入れ授業による校内研を実施。		B	①連携教育日高の会の「心の教育部会」で部会テーマに基づいた協議や研修を実施(2回) ②小小や小中間での、乗り入れ授業による校内研を実施。		連携教育日高の会「心の教育部会」を中心に、小中学校間での道徳校内研修に乗り入れ参加ができた。また、中学校から小学校への乗り入れ授業ができた。		A
学校・家庭・地域の連携を図ったまちぐるみでの道徳教育の推進	◆各校の道徳参観日への保護者参加率を80%にする。 ◆各学校運営協議会において、道徳教育の協議を行う。	①道徳参観日(1校) ・道徳だよりや広報による参加の呼びかけ。 ・保護者参観アンケートの実施(保小中共通重点項目) ②各学校運営協議会(1回)		B	①道徳参観日(2校) ・道徳だよりや広報による参加の呼びかけ。 ・保護者参観アンケートの実施(保小中共通重点項目) ②各学校運営協議会(3回) ③各校で高知の道徳を活用		学校運営協議会での協議、お便りや広報による呼びかけ、「高知の道徳」の活用に取り組むことができた。道徳参観日の参加率は65.5%にとどまった。参観日が部活動の公式戦と重なったことや、参加した保護者をぬかりなく計上できているかが不明な点もあった。参加してくれた保護者からは感想も寄せられているので、共に道徳教育について考えていける機会の一つとして今後、より多くの保護者に参加していただける手立ても考えていきたい。		B